

## What is KIKIGAKI?

### Q1. 聞き書き甲子園とは?

日本は、面積の約7割を森林が占め、周囲を海に囲まれています。そして地域ごとに異なる気候や風土、文化、暮らしがあります。聞き書き甲子園は、全国から選ばれた高校生が、日本各地の森・川・海の名人を訪ね、一対一で「聞き書き」するプロジェクトです。高校生は、名人が働く仕事を訪ね、先人から受け継いできた仕事や生き方について学びます。名人との対話は録音し、すべて書き起こして作品に仕上げます。その過程で高校生は単に知識だけではなく、名人の生き姿や姿勢に学び、自身の将来や進路について考えるようになります。名人が大切にしてきた、自然とともに生きる知恵や技術、そして心。そこには、これからの持続可能な社会をつくるヒントがあるのかもしれない。



### Q2. 「聞き書き」って何?

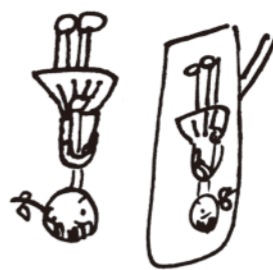
「聞き書き」の基本は、「聞く」というコミュニケーションです。高校生は、名人と一対一で出会い、インタビューをします。二人の対話は録音し、一字一句、書き起こします。書き起こした文章は、名人の語り口を生かしながら整理し、名人の一人語り文体にまとめます。その過程で高校生は、名人の言葉を何度も繰り返し、反芻します。ある高校生は言いました。「名人の話は、いつの間にか自分か言いたいこと（伝えたいこと）になった」。名人の仕事や、名人が暮らす地域のことは、高校生にとっては「他人ごと」ですが、作品をまとめる過程で、名人への共感や敬意とともに「自分ごと」に変わります。その結果、高校生と名人は、本当の祖父と孫のような深い絆を育みます。

### Q3. 聞き書き甲子園に参加すると、どんな変化があるの?

聞き書き甲子園は、2002年(平成14年)に始まり、参加者の累計は、もうすぐ2000人になります。これまでに参加した高校生は、全国の仲間たちや名人的に出会いから、新たな一歩を踏み出しています。



名人の仕事を訪ね、現場を見て、歩き、話を聞くと、知識や視野がぐんと広がります。



### 自分と向き合う

名人との対話を何度も反芻し、その人生と向き合うことは、高校生自身が自分を見つめ直し、再発見することにもつながります。



### 未来をつくるヒントを得る

全国から参加する仲間と名人、さらに高校生をサポートしてくれる卒業生の先輩たち。「聞き書き」の出会いが、自分の未来を考えるヒントになります。

### Q6. 「聞き書き」について、もっと知るには?

#### BOOKS



#### 聞き書き作品集

高校生の聞き書き作品は、年度ごとに冊子にまとめています。購入を希望される方は、事務局までお問い合わせください。

#### 映画「森聞き」



#### WEB

「聞き書き甲子園」に参加した4人の高校生と名人のドキュメンタリー映画です。上映希望者には、有料で貸出いたします。また、条件によっては無料貸出も可能な約50分の短縮版もあります。

聞き書き甲子園公式サイト <https://www.kikigaki.net>

「聞き書きの本棚」では、高校生や名人に関するエピソードとともに、これまでの聞き書き作品を紹介しています。また、公式YouTubeチャンネルととも、これまでの聞き書き作品の全文を閲覧することができます。作品の全文を閲覧するには、登録が必要です(有料)。



### Q5. どの地域の名人に、「聞き書き」するの?

第18回開催(2019年度)より、全国の高校生の受け入れと地域の名人の推薦に協力いただく町村(地域)を毎年公募し、実施することになりました。高校生は、それぞれの地域から推薦いただいた森・川・海の名人を訪ね、「聞き書き」します。



### Q4. 名人ってどんな人?

名人は、森・川・海の仕事に長年従事する中で、先人の知恵や技、心を受け継ぐ人たちです。その職種は、樺(きこり)、炭焼き、木職人、大工、漁師、海女など、さまざまです。「聞き書き甲子園」では、高校生の受け入れに協力する町村から推薦いただいた名人に一対一で「聞き書き」します。



聞き書き甲子園をもっと知るための「6つの質問」

ニッポンの深層へ。未知の世界の扉をひらこう。

# 22nd 聞き書き甲子園

KIKIGAKI

あなたと、コンビニ、FamilyMart

ファミリーマートは「夢の掛け橋基金」を通じて、この活動を応援しています。

【主催】聞き書き甲子園実行委員会(農林水産省、文部科学省、環境省、公益社団法人国土緑化推進機構、NPO法人共存の森ネットワーク)【協賛】株式会社ファミリーマート【協賛・協力】公益財団法人一ツ橋文芸賞財団、富士フィルムホールディングス株式会社、株式会社長崎電気通信工業所、株式会社ソニー、東宝映像株式会社、株式会社システムコム、公益財団法人SOMPO環境財団、株式会社ベネッセコーポレーション【後援】総務省、全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国山村振興連盟、一般社団法人全国道徳地域連盟、NPO法人「日本で最も美しい村」連合

さあ、森・川・海の名人たちを未来につなげろ!

## 22nd 聞き書き甲子園 参加申込書

【参加資格】高校生【募集人数】88人【応募〆切】2023年6月22日(木)必着

【参加条件】事前研修に参加できること。取材を行うことができること。(※) ※選考結果は7月までに郵送で通知します。また、聞き書き作品を期日までに提出すること。 ※公共交通機関を利用した長距離の移動のみが無料。

【参加費用】無料

【応募方法】ウェブサイトから応募ください。もしくは、参加申込書と応募動機を書いた作文(400字程度)を事務局まで郵送ください。

【表彰】農林水産大臣賞、文部科学大臣賞、環境大臣賞、林野庁長官賞、ファミリーマート特別賞等

【お申し込み・お問い合わせ先】〒156-0043 東京都世田谷区松原1-11-26 コスモリヴエール松原301 聞き書き甲子園実行委員会事務局 (NPO法人共存の森ネットワーク内) TEL:03-6432-6580/E-mail:contact@kikigaki.net

聞き書き甲子園  
ウェブサイトはこちら。  
<https://www.kikigaki.net>

フリガナ	西暦
氏名	生年月日 年 月 日生( 歳)
	性別 男 女
住所	〒( ) ( ) ( ) 本人携帯番号( ) ( ) ( )
E-mail	※普段から使用しているEmailをご記入ください。

フリガナ	年 組
高校名	電話番号( ) ( ) ( )
高校所在地	
フリガナ	参加者との関係
担当教員	<input type="checkbox"/> 担任 <input type="checkbox"/> 部活顧問 <input type="checkbox"/> その他

※緊急時等に事務局と高校生との連絡・調整をさせていただく場合があります。

交通手段	自宅→
	→ 東京駅または羽田空港

※自宅から東京駅または羽田空港までの交通手段(JR、飛行機、高速バス等)をすべてご記入ください。ご記入いただいた情報をもとに、8月17~20日の研修参加チケットを手配します。

保護者氏名	〒( ) ( ) ( )	ご自宅電話番号( ) ( ) ( )
		携帯電話番号( ) ( ) ( )
住所		E-mail( ) ( ) ( )

※住所は参加者の連絡先と異なる場合に記入してください。※保護者のEmail欄に、高校生本人のe-mailは記載できません。

自己PR	あなたの長所や経験、特技、将来の夢などを書いてください。
------	------------------------------

※開催にあたっては、国や各都道府県の方針に従い、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して行います。詳細はウェブサイトにてご確認ください。





# KIKIGAKI



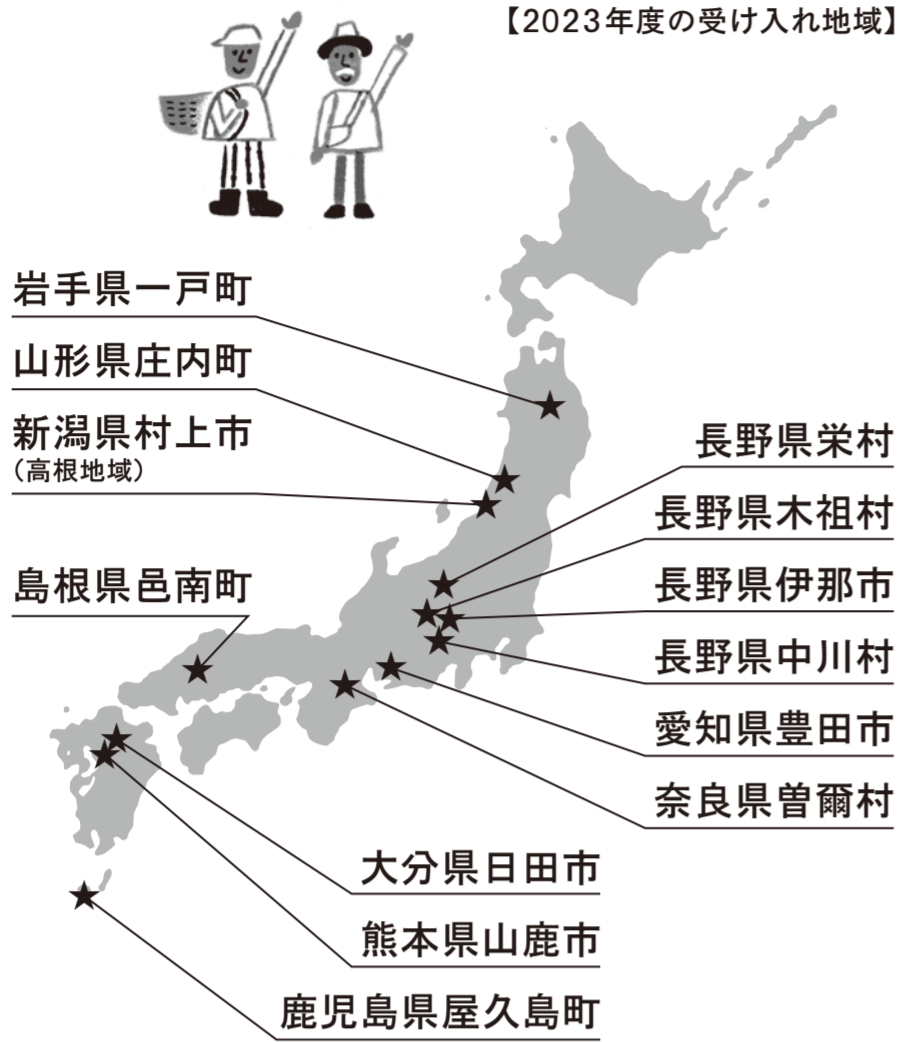
発行者：聞き書き甲子園実行委員会

聞き書き壁新聞 2023

https://www.kikigaki.net

発行日：2023年5月

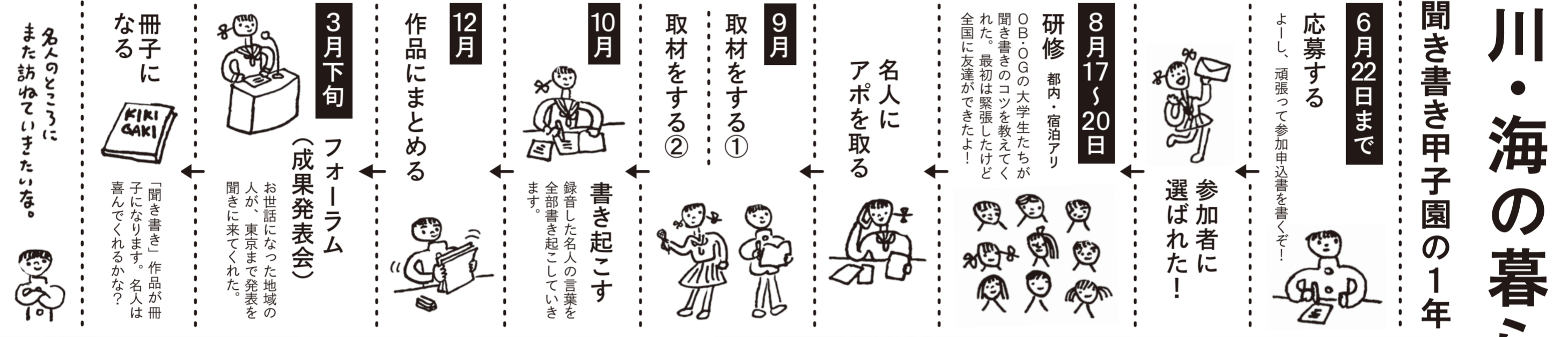
取材先は全国に広がる13の地域



## 22nd 聞き書き甲子園

名人に会い、森・川・海の暮らしを未来に繋ぐのはきみたちだ。

第22回聞き書き甲子園では、全国から参加する高校生が森・川・海の名人の仕事を訪ね、その知恵や技、人生を1対1で聞き書きします。今年参加する高校生が取材するのは、全国13の地域で暮らす名人たち。その仕事は、林業、炭やき、大工、漁師など、さまざまです。自然と関わる仕事をしながら、先人たちの知恵や技術を受け継いできた名人たちの言葉には、未来を考えるためのヒントがまつているはず。聞き書き甲子園に参加して、知らなかった世界に一步ふみ出してみませんか？



**聞き書きの魅力ー苦勞について**

最初はやっぱり花の蜜が自分の手で採れた時はもう、それは嬉しかった。最高の喜びでしたよ。46歳の時に何も分らないところから自分で養蜂を始めてもう20年以上経ちますが、

**参加者の声**

聞き書きは、『炭の作り方』の取材ではなく、名人の生き方を深く知り、名人の活動の根拠がどこにあるのかに考えを巡らせながらお話を聞くことだと気付きました。(神奈川県Sさん)

**女王蜂の産卵が重要な理由**

蜂を増やす理由は2つあって、1つはたくさん蜜を採るため、もう1つは蜂たちの「越冬」まあ冬を越すためですね。ミツバチは働き蜂と女王蜂と一緒に身を寄せ合って巣の中でじつと冬を越すんです。働き蜂が多ければ多いほど冬を越しやすいんですよ。如何に、この8月の下旬から10月の下旬までに蜂を増やすのが越冬の鍵なんです。冬をしつかりと越して来年の春にちゃんと蜜を採取できるように、この蜂を増やすという作業が一番重要であり、一番難しいんです。だからこの時期は本当に手抜きができないんです。

**ゼロからの漁師**

湖の畔で自然と共に息をする

漁業というものは繊細な仕事なんです。お魚と仲良くならんとなかなか漁業は前へ進まん。その道で生きようと思うとかなり難しい。でも面白い職業です。自分で切り開ける余地がかなりある。自分の生活を安定させていこうと思うと、漁業っていうのは非常にやりがいのある職業です。そして上手にやれば時間の余裕のある仕事です。しかし、漁師っていうのは傍から見るとほど楽な仕事じゃない。漁師の仕事っていうのは

**集まれ、高校生。**

〈募集内容〉●参加資格 高校生 ●募集人数 88人 ●参加条件 事前研修に参加できること。取材を行うことができること。(※)また、聞き書き作品を期日までに提出すること。●公共交通機関を利用した長距離の移動があります。●参加費 無料(事前研修、取材、成果発表会にかかる旅費は主催者が負担します) ●応募方法 参加申込書と応募動機を書いた作文(400字程度)を事務局までお送りください。

**湖を守る**

漁業をするための漁業権を守っていくためには漁師がいる。20人という共同体をつくり、その20人がいないと漁業権は貸与されない。漁業権が寄与されないと、なんぼいい鰻や鯉や鮒がおつても捕れなくなってしまう。すると湖そのものを守っていく人がおらんようになっていく。そうなるとうなるか。野放しになる。密猟者が入ってくる。悪いことをする人もおる。使つてはならない道具を使う人も出てくる。そうすると自然の生態系が完全に崩れてしまう。生態系が崩れてしまうと漁業どころの騒ぎじゃない。最終的には人間の生活にも影響が出てくる。そこが一番大事なところ。だから死に物狂いで漁業権を守るためにはどうしたらいいか。利益が出る漁業の在り方をどうしたらいいか。それを絶えず一生考え続ける。それが漁師のありかた。

**ファミリーマートは、「夢の掛け橋募金」を通じて、この活動を応援しています。**

ファミリーマートは、2006年より店頭募金「ファミリーマート夢の掛け橋募金」を通じ、子どもたちと地球に豊かな未来を残すための活動をNGO/NPOと取り組んでいます。国内ファミリーマート全店で実施している店頭募金は、株式会社ファミリーマートからの企業寄付と併せて各団体へ寄付されています。その一部が公益財団法人国土緑化推進機構への寄付を通じて、「聞き書き甲子園」の活動に役立てられています。



今ほもう、ミツバチたちの技というか凄さに感動して、もう、辞められないな。

長年、蜂たちと関わってきてミツバチのことを深く知れば知るほど、感動してどんどん魅力にハマってしまふ。多分私は命がある限りこの仕事を辞められないと思う。大変な時もあるけど、辞められない。それくらい私はミツバチに惚れ惚れしてしまっています。

は常にいろんなことに対して油断なく、どういう形で魚が湧いてきても必ずそれに対応できるということをまず心掛けないといけない。だから漁師の仕事は24時間気を許せない(中略)